

## 地域貢献活動支援報告書

社会連携研究センター長 殿

所 属 人文学部

氏 名 大河内 朋子

活動テーマ	津市内の幼稚園児・小学校児童とドイツ人留学生との交流			
実施期間	平成 24 年 5 月 20 日 ～ 平成 24 年 12 月 17 日			
活動内容	<p>津市内の幼稚園や小学校の中には、周辺地域に外国人がほとんど居住していないために、日常的な異文化交流の機会に恵まれないケースが見られます。他方で、ドイツの大学間協定校（ハイデルベルク大学、ライプツヒ大学、ボーフム大学）から派遣されている交換留学生たちは、学内外で積極的に日本社会と関わりを持って、日本社会の多面性について知り、多種多様な異文化体験を積み重ねることを希望しています。こうした幼稚園・小学校の事情とドイツ人留学生の要望が交差して、留学生による幼稚園・小学校訪問が実現しました。</p> <p>(1) 具体的な活動実施内容 本年度は、以下のような活動を実施しました。</p>			
		日時	幼稚園（小学校）	参加留学生数
		活動テーマ（具体的な活動内容）		
	1	5月20日（月）午前	津市立新町幼稚園年長組および年少組	4名
		ドイツの行事を紹介する（イースターの卵飾りを作る、園児と遊ぶ）		
	2	7月2日（月） 10時～14時	津市立新町幼稚園年長組および年少組	5名
		日本の行事を体験する（七夕のササ飾りを作る、園児と遊ぶ）		
	3	10月29日（月）9時～13時	津市立安東幼稚園年長組および年少組、ならびにその保護者	6名
		日本の行事を体験する（サツマイモ掘りと焼き芋）		
	4	11月12日（月）10時～13時30分	津市立安東幼稚園年長組	4名
		ドイツの絵本を読み聞かせる、園児と遊ぶ		
	5	11月26日（月）10時～13時30分	津市立新町幼稚園	2名
		ドイツの絵本を読み聞かせる、園児と遊ぶ		
6	12月2日（日）10時～11時30分	津市立養正小学校4年生と保護者	2名	
	「親子ふれあい行事」に参加する（ドイツの紹介、グリム童話「ブ			

	レーメンの音楽隊」の読み聞かせ)		
7	12月10日(月)10時～ 13時30分	津市立新町幼稚園	4名
	ドイツのクリスマスを紹介する(折り紙で星を作ってツリーに飾る、クリスマスの歌を歌う、クリスマスにちなんだゲームをする)		
8	12月17日(月)9時50分～11時	津市立安東幼稚園	6名
	ドイツのクリスマスを紹介する(折り紙で星を作ってツリーに飾る、クリスマスの歌を歌う、クリスマスにちなんだゲームをする)		

(2) 地域への貢献(地域の発展・活性化への寄与、広がり)

同じ幼稚園を繰り返し訪問することで、留学生と園児の間の心の壁が次第に取り払われ、より親密な交流が可能になったと思われまます。園児の保護者からも歓迎されたと仄聞しています。

特記したいことは、安東幼稚園と行った「サツマイモ掘り」が、人文学部法律経済学科教員と地元自治会が共同で実施している地域貢献事業(休耕田の活用)の一環だったことであり、期せずして、幼稚園という枠を超えた形で地域の活性化に協力できました。

(3) 共同実施者との連携状況

新町幼稚園荒木啓子園長のみならず、安東幼稚園教員および養正小学校「親子ふれあい行事」担当者とは、行事のつとに事前に留学生を交えて打ち合わせを行いました。幼稚園側の希望や留学生側のアイデアを活かすことができ、また実施にあたって園児や児童に心理的・能力的に無理な負担がかかることはありませんでした。

(4) 大学の教育・研究成果のかかわり

これまでドイツ人留学生のためにさまざまな異文化交流プログラムを開発・実施してきましたが、それは主として留学生のための語学学習プログラムでした。その経験を、地域住民(園児・児童)との異文化接触のために活かしたことで、新しい活動領域が開けました。